

# 行政報告

## 産業部関係

【商工観光課】  
第54回桜まつりが4月23日から5月5日まで鷹巣中央公園を会場に開催されました。期間中の観客数は、桜の開花時期がゴールデンウィーク期間と重なったことから1万5000人の見物客で賑わいました。

ゴールデンウィーク期間中の熊牧場、遊遊ガーデンの入場者数は、角館の開花時期と重なったことから8287人となっております。

冬期間に損傷した竜ヶ森登山道へのアケス林道、寒沢・仙戸石林道の維持工事は5月23日から着手しています。平成17年4月末までの中小企業振興資金の利用状況については、融資件数3件、融資残高1396万7千円となっております。

【農林課】  
水稲は、19年来の大雪の影響による農作業の遅れが懸念されましたが、耕起・代掻き作業は順調に進み、田植は3〜7日程度の遅れとなりました。田植後は、風による代枯れが若干見受けられましたが、比較的好天に恵まれ順調な生育状況となっております。生産調整は「米政策改革大綱」に基づき、平成22年度を

目標年次に今後の水田農業の振興方向等を明らかにするための「地域水田農業ビジョン」が策定されており、それに基き農業者・関係機関が一体となった取り組みを進めています。

今年度配分された生産目標数量は1万9907t（鷹巣地区1万875t・合川地区4989t・森吉地区2870t・阿仁地区1173t）で、水稲作付目標面積は3682ha（鷹巣地区1970ha・合川地区915ha・森吉地区544ha・阿仁地区253ha）となっております。

野菜や葉たばこ等の畑作の状況は、ほぼ順調に生育しており、アスパラガスは前年比9%増の7.2haとなっております。

新規就農者等の確保・育成は、昨年に引き続きフロンティア農業者育成事業を活用し秋田県農業試験場に1名、今年度から果樹試験場で1名がそれぞれ研修を重ねています。市営牧場への牛の放牧については、それぞれの牧場において畜産農家及び関係者による年間の安全運営を祈願する放牧式を行い、5月9日の鷹

巣牧場から順次放牧し6月5日の高津森牧場で無事終了しています。

比内地鶏の計画飼養羽数は、11万5850羽となっております。昨年度設置した素糶施設の有効活用を図っていきます。

誘致企業の有限会社森吉牧場の安全地鎮祭が4月23日、惣内滝ノ上地内の建設予定地で行われました。

5月28日「植えようよ大地に緑 天たかく」をテーマ

## 建設部関係

### 【都市計画課】

都市公園事業では、昨年の台風21号で出水被災した米代川河川緑地について、公共土木施設災害復旧工事の繰越明許工事として5月下旬に発注し、8月上旬の工期内完成を目指して進めています。

都市計画道路・太田川口線の未整備区間のうち、北秋田地域振興局前と、鷹巣・元町地内間の延長410mについて、事業化に向けての測量・調査設計業務を発注すべく作業を進めています。

### 【道路河川課】

16年度の除排雪事業は、例年になく降雪量が多かったことから、大幅な経費の増となっております。また、豪雪に伴

に、第56回秋田県植樹祭が大館能代空港周辺ふれあい緑地広場を会場に開催され、1500名の関係者がアジサイ、ドウダンツツジなど23の樹種約1100本を植樹しました。災害復旧事業は、農業施設災害復旧工事1件（高津森地区牧道崩落W4m、L16m）・林業施設災害復旧工事2件（寄延沢線W4m、L29m・倉ノ沢線W3m、L23m）を発注しています。

う融雪災害も発生し、道路5カ所、河川5カ所、計10カ所で8250万円の被害が見込まれています。

工事の発注状況は、鷹巣支所で舗装維持工事1件、16年災害の道路・河川災害復旧工事4件、森吉支所2件、阿仁支所6件となっております。また、繰越事業の湯口内線道路改良工事は、橋台工が4月28日に完成し、橋桁製作工は6月30日完成予定で、進捗状況は85%となっております。

森吉山ダム建設工事が順調に進捗しており、今年度142億円の予算でいよいよ堤体盛り立て工事が本格化することから、去る6月4日に国土交通省主催の定礎式典及び森吉山ダム建設促進同盟会によ



## 《6月定例議会》

る祝賀会が、国会議員をはじめ関係省庁、地権者など約350人が出席し盛大に開催されました。

### 【下水道課】

公共下水道事業のうち鷹巣処理区においては、昨年度完了した愛宕下、伊勢町など11・86haについて供用開始の告示を行ない下水道加入への啓発に努めています。また、今年度予定しているあけぼの町地域27・9haの面整備工事は、町内会への工事説明会を終え、発注の準備をしています。

合川処理区は、17年度の早期供用開始に向けて、川井・合川駅前・松ヶ丘における管渠布設工事4件とマンホールポンプ設置工事1件を繰越工事として3月中旬に発注し、管渠工事1件については5月

## 水道課関係

上水道事業は水道週間に伴い、6月6日から10日までの5日間、夜間における洗管作業を実施しています。

簡易水道は、合川・森吉地区統合簡易水道施設整備事業

## 消防本部関係

平成16年中の火災件数は30件で、前年比4件の増加とな

る完成、他の4件については8月下旬の工期内完成を目指して進めています。

米内沢処理区は、日栄地区13・1haの面整備工事が3月10日に完成しています。また、17年度の整備予定地区の長野岱地区4・7haの面整備工事のために、地質調査、管渠詳細設計を5月下旬に発注しています。

阿仁処理区は、17年度事業として面整備工事2件（阿仁吉田・阿仁水無地内）を5月下旬に発注し、工期内完成を目指して進めています。

農業集落排水事業の坊沢地区・西地区は、今年度が事業の最終年度となることから、昨年度事業の合川南地区（機能強化）とともに早期完了を目指す発注準備を進めています。

の送配水管布設工事、阿仁担当簡水基幹改良工事の実施設計業務に取り組んでいます。

なお、工事の発注は7月から8月を予定しています。

っており、火災種別では建物火災17件、林野火災4件、車

## 教育委員会関係

### 【総務課】

長期山村留学「まことび学園」は13期目となり、今年度の入園生は男子3名、女子1名の計4名となっております。4月から受入農家2戸の協力のもと、留学生として合川南小学校、農家、まことび学園、地域において様々な体験や交流を通じ意欲的に学習に励んでいます。その姿が地域の子ども

件発生し、新市発足後は2件発生いたしました。捜索日数はそれぞれ1日と2日となっており、双方とも死亡で発見されています。

研修関係は、救急救命士国家試験に2名が合格し、現在病院実習中のほか、4月からは1名が東京研修所で国家試験に向け研修中です。また、4月に採用した3名の消防吏員は秋田県消防学校に入校し初任教育中です。

消防団関係では、3月22日新市発足に伴い団長、副団長支団長への辞令を市役所で交付しました。

春の火災予防運動の初日には、各支団ごとに放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械器具の点検を実施しています。

達にとつても刺激となり、農村のすばらしさを再認識するという効果も見られます。

夏の短期事業等の実施により、長期事業に結び付けるように努力すると共に、インターネット、新聞報道、説明会の開催等を通じて山村留學生の確保に努めていきたいと考えています。



### 【義務教育課】

新市となり、初の平成17年度市立小中学校（幼稚園）入学（園）式が、4月5日、6日に挙行されました。

今年度は、幼稚園20人、小学校305人、中学校357人、中学校357人の新入生を迎えておりますが、これにより5月1日現在の小学校（16校）の児童数は1938人、中学校（5校）の生徒数は1079人で、学級数では小学校が108学級、中学校が41学級となっております。

これまでの旧町単位の教育センター及び教育研究所が、合併と同時に北秋田市教育センターに統合され、教育に関する調査研究、教職員の各種研究活動の拠点としてスタートしました。

### 【高校教育課】

平成17年度北秋田市立合川高等学校の入学式が4月6日挙行されました。今年度の新入生は、普通科34人、情報ビジネス科34人、介護福祉科31人の99人で、これによる5月1日現在の生徒数は、2年生93人・3年生54人を含め計246名、科別ではそれぞれ、普通科93人、情報ビジネス科72人、介護福祉科81人となっ

ています。

また、5月1日現在の寄宿舎入寮者は男子（清心寮）39人、女子（心和寮）48人の合計87人となっております。今後も寮生が健全で安全・安心な寮生活ができるように努めていきます。

### 【生涯学習課】

国指定史跡となっている伊勢堂岱遺跡と国土交通省森吉山ダム工事事務所の遺跡調査委託による橋場岱A遺跡の平成17年度現地調査が4月25日に再開されました。

伊勢堂岱遺跡では、4月29日から遺跡を一般公開し、平日は担当学芸員が、また休日には伊勢堂岱遺跡ワーキンググループのガイドボランティアが見学者に対応しています。高齢者を対象とした生涯学習の一環として、4月26日の森吉前田地区「寿大学」の開講式を皮切りに、合川地区「ことうぎ大学」、鷹巣地区「高鷹大学」、森吉地区「老壮婦人大学」、阿仁地区「生き生き大学」のそれぞれの入学・開講式が開催され、併せて約750名の受講生のカレッジライフがスタートしました。

### 【中央公民館】

平成17年度の公民館定期講

座は、11館で49の講座を企画、受講希望者は838人となっております。

5月18日には阿仁公民館の「ふるさと文化学園」、26日には中央公民館と鷹巣地区公民館の定期講座合同の開講式がそれぞれ行われ、1年間の学習への意欲を新たにしました。

### 【スポーツ振興課】

第43回河田杯マラソン大会が4月23日開催され、市内小・中学生はもとより、県内外の児童生徒、一般参加者（学生194名・一般41名）併せて235名が春空のもと健脚を競い合いました。県内のマラソン大会は、河田杯マラソン大会を皮切りに始まり、参加選手はそれぞれシーズン始めの力を確かめるかのような走り、応援にも熱の入る大会となりました。

2005北緯40秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会全体実行委員会が5月23日に開催され、9月25日の大会当日の実施体制について協議しました。北秋田市事務局としては、大会の成功に向け実行委員会と連絡を密に協力していく事を確認しています。

北秋田市体育指導委員辞令交付式が5月25日、中央公民館において行われ、市内56名の体育指導委員に辞令を交付しました。北秋田市のスポーツの振興、また地域の体育行事等に携わりながら、市民の健康と体力作りのための活動が期待されます。

### 【国体準備室関係】

「秋田わか杉国体」アーチェリー競技の補助員講習会が5月8日、阿仁河川公園を会場に協会関係者25人参加のもと実施しました。

国体・障害者スポーツ大会事務局調整・施設担当者2名による、森吉山スキー場縦走特設コース及び特設アーチェリー競技場の現状視察を5月9日に実施しました。

秋田県山岳連盟と地元山岳会との協議会を5月10日に開催し、競技運営の確認や国体コース整備について打合わせを実施しました。

秋田わか杉国体・第32回東北総合体育大会山岳競技専門委員会を5月23日、森吉支所において開催し、縦走コースの整備計画、縦走及びクライミング競技のスケジュール等について協議しました。